

# 作業に追い風 ヘルメット

ヘルメット製造の名和興産(名古屋市中区)は、小型の送風機を内蔵して内部の湿度を下げる「クールヘルメットKAZE」を八月上旬から発売する。炎天下の建設作業現場や、空調が効きにくい工場など向けに、熱中症対策として開発した。内蔵型は業界初という。

従来は小型の送風機をヘルメットの後部に外付けし、外気を内部に送り込むタイプが多かったが、屋外など空調設備のない場所では、湿度を下げる効果が低かった。

①名和興産が開発した「クールヘルメットKAZE」  
 ②名古屋市の中部経済産業局で  
 ③イメージ図



送風機



## 送風機内蔵で湿度カット

新商品は、軽量化し80%の内部湿度を、三分間の送風で50%に削り、減できたほか、排気も減らした。同社の測定では、電源はアルカリ単三611へ。

た送風機をヘルメット内の前面に設置。熱がこもった頭頂部などから空気を吸い取り、つばの下から出す仕組みだ。同社の測定では、

電源はアルカリ単三611へ。

電池二本で、約六時間の連続使用ができる。

重さは約五百九十グラム。価格は一万七千八百五十円。同社や同社代理店を通じて販売する。問い合わせは同社☎052(522)43611へ。

名和興産発売へ